

研究発表会—発表募集

原則として日本化学会の会員は、主催者の会員と同等の条件(参加費用)で参加できます。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/koen-boshu.html をご参照下さい。

なお、日程・内容などが変更になる場合もございますので、最新の情報は各主催者のHPなどでご確認下さい。

日本化学会が主催・共催・協賛・後援し、
本誌に掲載された討論会に関する情報は、
下記本会ホームページからもご覧になることができます。
www.chemistry.or.jp/event/calendar/index.html

第36回配位化合物の
光化学討論会

主催 複合系の光機能研究会

共催 日本化学会・光化学協会・錯体化学会

会期 8月5日(火)～7日(木)

開催方式 対面式

会場 高知プリンスホテル(高知市南宝永町4-2) [交通] 空港連絡バスまたはとさでん交通路面電車「宝永町」より徒歩1分

発表申込締切 6月13日(金)

予稿原稿締切 6月27日(金)

参加登録予約申込締切 6月13日(金)

討論主題 広い意味での配位化合物の光化学・光物理(光反応、発光、励起状態、光誘起物性等を含む)に関する基礎および応用研究

発表形式 口頭発表A(発表20分(学士課程の学生が容易に理解できる5分程度の序論を含む)+討論5分)、口頭発表B(発表13分+討論5分)、ポスター発表、特別講演

発表申込方法 Web

参加登録費 一般38,000円(6月14日(土)以降40,000円)、学生28,000円(6月14日(土)以降30,000円) ※講演要旨集代および2泊3日の宿泊費を含む

懇親会 8月6日(水)夕刻から高知プリンスホテルにて。

参加登録予約申込方法 下記討論会HPより
申込先・問合先 782-8502 香美市土佐山田町宮ノ口185 高知工科大学 理工学群/大学院工学研究科 伊藤亮孝 電話(0887)57-2509 E-mail: haii36@fukugo-hikari.org <https://haii.fukugo-hikari.org/2025/>

第28回ヨウ素学会シンポジウム

主催 ヨウ素学会(SIS)

共催 日本化学会

会期 8月29日(金)9時～17時30分

開催方式 対面式

会場 千葉大学西千葉キャンパス けやき会館(千葉市稲毛区弥生町1-33) [交通] JR「西千葉」駅徒歩10分、京成電鉄「みどり台」駅徒歩10分

発表申込締切 6月2日(月)

予稿原稿締切 7月7日(月)

参加登録予約申込締切 8月4日(月)

討論主題 ヨウ素利用に関する基礎から応用、実用研究(物理、化学、生化学、地球化学、薬学、医学とその応用科学)

発表形式 口頭およびポスター発表(ポスター賞を設ける)、ポスター発表ショートスピーチ(希望者):2分(予定)/企業展示発表・参加申込等、詳細は下記ヨウ素学会HPに記載していますので、ご確認の上、ご対応下さい。

SIS REPORT 代金:2,000円

正会員、学生会員はSIS REPORTを無料配付
発表申込方法 E-mail

予稿原稿 講演予定者は所定の執筆要領に従い、A4用紙に和文抄録1.5/英文抄録0.5ページでご執筆下さい。

参加登録費 予約:正会員1,000円、日化学会会員、日薬学会会員、有合化会会員、賛助会員1,000円、非会員3,000円、当日(8月5日(火))以降入金を含む) 予約+1,000円、学生の参加費は無料

懇親会 シンポジウム終了後に開催予定。会費5,000円(学生2,000円) 千葉大学内を予定

参加登録予約申込方法 ホームページ掲載の登録用紙に記入し、E-mailの添付ファイルとして、またはFAXで送付して参加費を振込んで下さい。登録用紙を送付希望の方は、事務局までご連絡下さい。または、ホームページよりオンライン決済にて参加費をお支払い下さい。入金期限以降(8月5日(火)～)は当日受付扱いになります。

申込先・問合先 263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33 千葉大学千葉ヨウ素資源イノベーションセンター内 ヨウ素学会事務局 電話/FAX(043)290-3402 E-mail: sis@fiu-iodine.org <https://fiu-iodine.org>

2025年光化学討論会

主催 光化学協会

共催 日本化学会 日本化学会光化学ディビジョン

会期 9月4日(木)～6日(土)

開催方式 対面式

会場 立教大学池袋キャンパス(豊島区西池袋3-34-1) [交通] JR各線・東武東上線・西武池袋線・東京メトロ丸ノ内線/有楽町線/副都心線「池袋」駅下車西口より徒歩約7分

発表申込締切 4月25日(金)～6月9日(月)

予稿原稿締切 6月23日(月)～7月7日(月)

参加登録予約申込締切 4月25日(金)～7月7日(月)

討論主題 光化学全般(光物理化学、有機光化学、無機光化学、生体関連光化学、光エネルギー変換、人工光合成、光機能物質、発光材料、環境問題など)

発表形式 口頭発表、ポスター発表。優れた学生発表を対象とした表彰制度あり。光化学に関連したシンポジウムを併せて行う。

発表時間 口頭発表20分:講演12分(液晶プロジェクターを使用)・討論7分・交代1分、ポスター発表50分:100分セッション、偶・奇番号で交代

発表申込方法 Web

参加登録費 一般(光化学協会・日本化学会会員):7,000円(7月8日(火))以降8,000円。一般(主催・共催団体の非会員):10,000円(7月8日(火))以降11,000円。学生(会員、非会員を問わない):5,000円(7月8日(火))以降6,000円)

懇親会 9月5日(金)18時を予定。立教大学池袋キャンパス第一食堂。会費:一般7,000円(7月8日(火))以降8,000円、学生4,000円(7月8日(火))以降5,000円)

参加登録予約申込方法 下記2025年光化学討論会HPより

申込先・問合先 171-8501 豊島区西池袋3-34-1 森本正和(立教大学理学部化学科) E-mail: annualmtg2025@photochem.jp <http://photochemistry.jp/2025/index.html>

令和7年度化学系学協会
東北大会

主催 日本化学会東北支部

会期 9月6日(土)、7日(日)

開催方式 対面式

会場 山形大学米沢キャンパス(米沢市城南4-3-16) [交通] JR「米沢」駅から市街地循環バス右回り「山大正門」下車約15分、JR「米沢」駅からタクシー約10分、JR「南米沢」駅より徒歩約5分 ※駐車スペースが限られていますので、できるだけ公共交通機関をご利用下さい。

発表申込締切 7月31日(木)

予稿原稿締切 7月31日(木) ※高校生のみ8月25日(月)

参加登録予約申込締切 8月15日(金)

1. 一般講演:ポスター発表
2. 特別講演:日本化学会東北支部の推薦によるテーマで3件
3. 招待講演:各学協会からの推薦による現在脚光を浴びているテーマ
4. 依頼講演:各学協会からの推薦による研究者講演

5. 特別企画:化学教育研究協議会東北大会、有機化学コロキウム、物理化学コロキウム、ほか(高分子コロキウムは別開催となりました)。

※口頭発表は講演者持参のコンピュータによりプロジェクタを利用。

発表申込方法 Web

予稿原稿 下記東北支部HPにて案内(4月上旬予定)

参加登録費 [事前登録] 一般4,000円、教育会員・大学院生2,000円、小・中・高教員、高校生、高専生、学部生:無料、[当日登録] 一般5,000円、教育会員・大学院生3,000円、小・中・高教員、高校生、高専生、学部生:無料(いずれも予稿集代を含む)

懇親会 9月6日(土)18時より、ロイヤルパインズホテル米沢にて。

参加登録予約申込方法 下記東北支部HPにて案内(4月上旬予定)

申込先・問合先 980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3 東北大学理学部化学科内 公益社団法人日本化学会東北支部事務局 担当:千葉/熊谷 電話/FAX(022)224-3883 E-mail: nikka.tohoku@chemistry.or.jp <https://tohoku.chemistry.or.jp/>

“講演会・講習会”欄／“研究発表会—発表募集”欄への投稿について

①掲載対象

- ①“講演会・講習会”欄，“発表募集”欄に掲載する行事は、日本化学会の本部、支部、部会、研究会が、主催、共催、協賛、後援するものに限り、ます。
- ②掲載は、当会の主催を除き、事前に共催・協賛・後援依頼申請後、許諾認可番号を受けたものが対象となります。許諾認可番号のない行事の原稿は掲載できませんのでご注意ください。
- ③「化学と工業」誌“行事一覧”は、日本化学会ホームページ・イベントカレンダーに掲載されます。

②掲載欄

- ①掲載は、“講演会・講習会”欄または“発表募集”欄のどちらか1回に限り、ます。両方への掲載はできません。
- ②“講演会・講習会”欄に掲載する内容は、“主催者側からの依頼による講演などが中心の行事”の参加募集です。
- ③“発表募集”欄に掲載する内容は“一般応募による講演などが中心の行事”の発表募集です。

③参加登録費

原則として日本化学会個人会員が主催者の会員と同等の条件（参加費用）で参加できることが化工誌への掲載条件です。参加費の設定が複数ある場合には、別に本会会員の参加費を明記して下さい。
例：○○学会会員 10,000 円、日本化学会会員 10,000 円、共催団体 15,000 円、非会員 20,000 円

④原稿締切日と掲載月

- ①原稿締切日は、毎月 25 日です。前月 26 日から当月 25 日までの投稿原稿は自動的に翌々月号に掲載となります。
- ②通知された掲載月以外に掲載希望の場合は専用投稿フォーマットの“連絡事項”欄に明記して下さい。

⑤原稿作成と投稿方法

- ①原稿は専用投稿フォーマットを使用して作成して下さい。
- ②制限字数は 900 字です。900 字以内であれば掲載料は無料ですが、超過した場合には超過分 900 字につき 17,000 円の有料掲載となります。
- ③専用フォーマット使用方法
 - A) フォーマットに記載されている項目以外に項目が必要な場合は、「記事内容」欄の中で表記して下さい。
 - B) 数字、英文字は半角で入力して下さい。
 - C) 機種に依存する文字の注意；機種に依存したり、インターネットでの転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。

【使用できない文字例】

- ・半角カナ；ｱｶﾌﾝ, 記号（約物）；,。〔（/ 等
- ・ローマ数字；ⅠⅡⅢⅣ, 丸数字；①②③④
- ※アルファベットの I, V, X, Y を組み合わせてローマ数字を表現。
- ※文字の代わりに (1) (2) の表記を使用。
- ※組文字は全角（株）（有）mm での表記にする。
- D) テキスト上で表現できない文字（外字、作字）については使用を避けて下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で代用し、投稿フォーマットの“連絡事項”に●印の指示を記入して下さい。
- E) 文書中で書式指定（上付き、下付き、イタリック体）を希望の場合は、タグ付け（HTML 形式）をして下さい。

【見本】・上付； $P^{2+} \rightarrow P < \text{SUP} > 2 < / \text{SUP} >$

・下付； $\text{CO}_2 \rightarrow \text{CO} < \text{SUB} > 2 < / \text{SUB} >$

・イタリック；*italic* → $< \text{I} > \text{italic} < / \text{I} >$

- ④原稿の作成が終わりましたら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックし、送信内容をご確認下さい。内容確認後、送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。投稿後、原稿の校正はできませんのでご注意ください。
- ⑤投稿完了後、受理通知メールが発信人宛に返信されます。受理通知メールにて、受付番号、掲載予定号、投稿内容が確認できます。受理通知メールが届かない場合は、正常に原稿が受理されていないおそれがありますので、必ず受理通知メールをご確認下さい。
- ⑥投稿原稿は、編集部により所定の様式に整理して掲載いたします。

⑥送信後に大幅な訂正が生じた場合

- ①原稿締切（当月 25）日まで；投稿フォーマットの“連絡事項”欄に投稿した際の受理通知メールに記載の受付番号、受理通知メール受信日と原稿差替えの旨を記入し再投稿して下さい。その際、E-mail にて三美印刷宛の旨をご通知下さい。
- ②原稿締切日以降は原則として訂正はできません。

⑦問合先

【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部
電話 (03) 6807-8212 E-mail: kakou-shi@sanbi.co.jp

【投稿・請求に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局
E-mail: kakoshi@chemistry.or.jp

日本化学会 共催・協賛・後援を希望される場合の手続きについて

本会の共催・協賛・後援を希望される場合には、本会ホームページ（www.chemistry.or.jp/application/sponsorship/index.html）より申請をお願いしております。審査の後、諾否のお知らせを E-mail にてお送りいたします。

なお許諾の後、本誌“講演会・講習会”、“研究発表募集”、“研究発表プログラム”欄への掲載を希望される場合は、それぞれの掲載要項

をご参照のうえ、本会ホームページよりご投稿下さい。

問合先 日本化学会 総務部「共催・協賛・後援」係
101-8307 東京都千代田区神田駿河台 1-5
電話 (03) 3292-6162 FAX (03) 3292-6318
E-mail: info@chemistry.or.jp